

メタセコイア LE の使い方

インストール方法と環境設定

メタセコイアのフォルダを開き，インストーラをダブルクリックします。



「次へ」のボタンをクリックします。



インストール先のフォルダを指定します。



「はい」をクリックします。



「次へ」をクリックします。



インストールが始まります。



インストールが完了します。



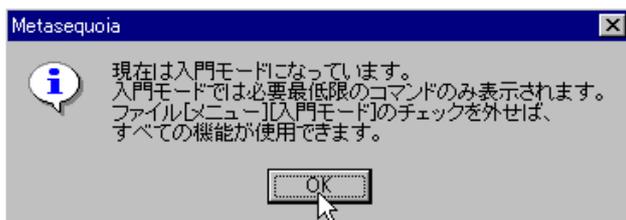
「スタート」 「プログラム」 「MetasequoiaLE」 「MetasequoiaLE」で起動。



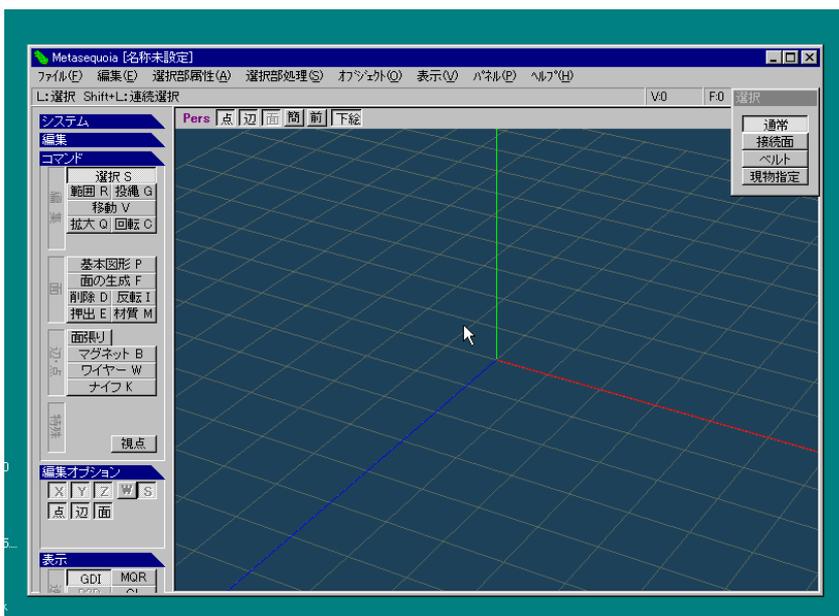
はじめての起動時には、以下の確認が出ます。そのまま OK します。



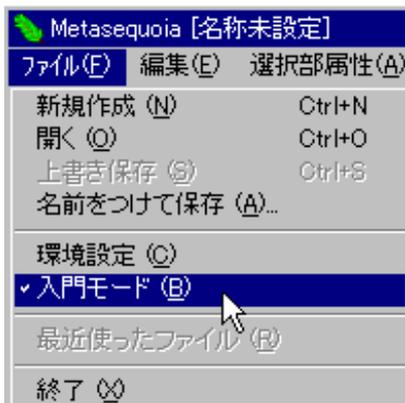
はじめての起動時には「入門モード」になっています。そのまま OK します。



モニタ画面より小さく表示されます。



「ファイル」「入門モード」を選んで、チェックマークをはずします。



画面左のコマンドにボタンが増えます。



「コマンド」から「移動」を選びます。次に「編集オプション」の「S」をオンにし、「範」もオンにします。「表示」は「GL」をオンにします。

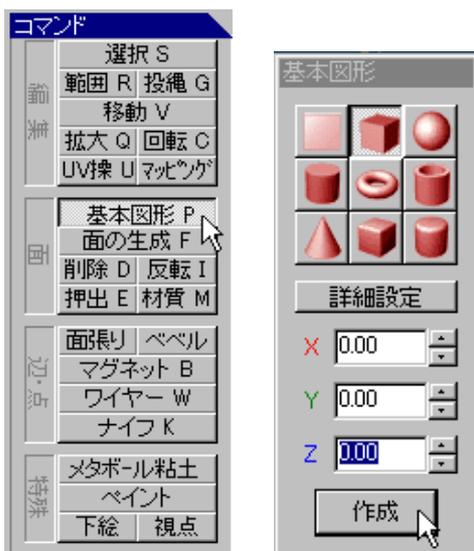


以上で、モデリングの環境が整いました。

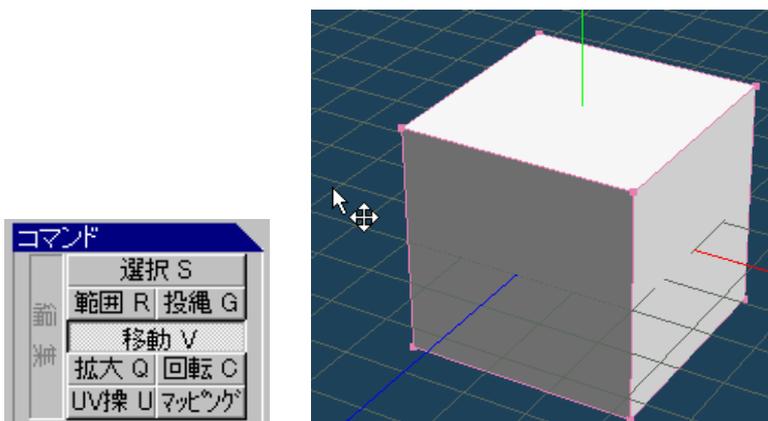
机のモデリング

ねらい サーフェイスモデルのモデリングとして、ポリゴンの分割および「押し出し」(Extrude)機能を利用して、簡単な机を作成してみましょう。工夫次第で生物モデルなどに变化させることも可能です。

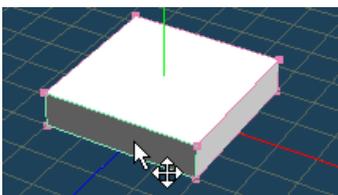
メタセコイアを起動します。「コマンド」「基本図形 P」をクリックします。次に「立方体」を選択し、「作成」のボタンを押します。



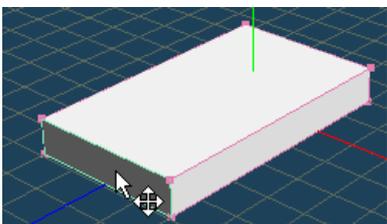
「コマンド」「移動 V」をクリックします。立方体がないところで一度、クリックします。このことで立方体が非選択状態(辺が赤紫に変化)になります。



立方体の上面を選択し、ALT キーを押しながら、マウスを左右にドラッグします。厚みが変化します。適当な厚みに調整します。

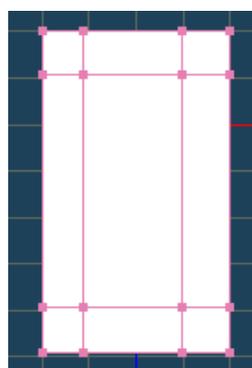
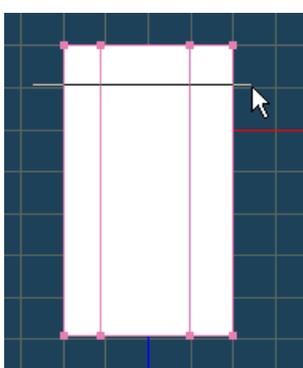
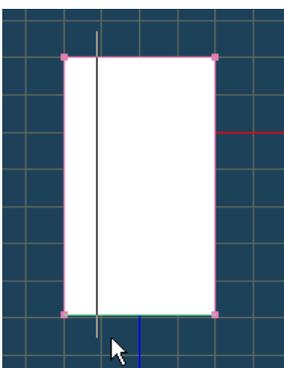


続けて立方体の側面も同じように幅や奥行きを ALT キーを押しながら ,マウスを左右にドラッグで調整していきます。まちがった操作を取り消す場合は「Ctrl+Z」「Ctrl+Z」

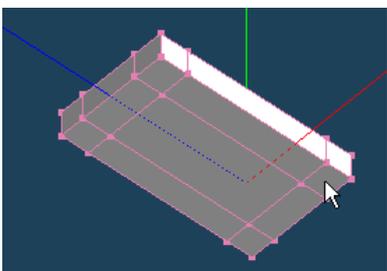


キーボードのファンクションキーF2 を押して , 上から見た図に切り替えます。

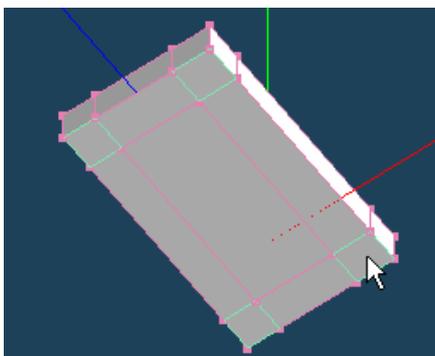
「コマンド」 「ナイフ K」 をクリックします。図のように Shift キーを押しながら切ります。



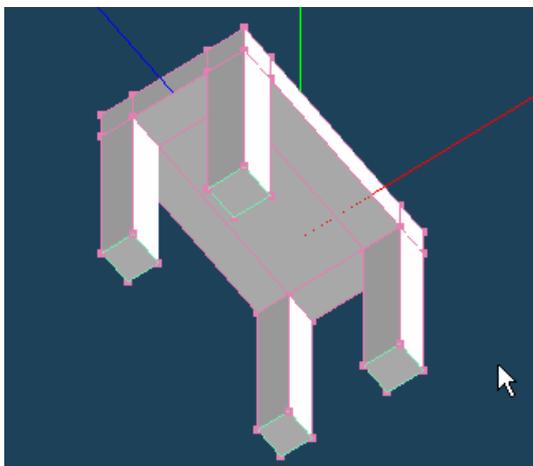
右ボタンを押しながら , 底から見た図にします。



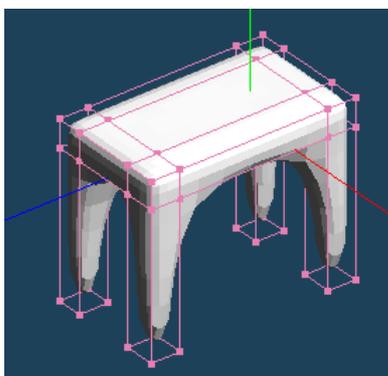
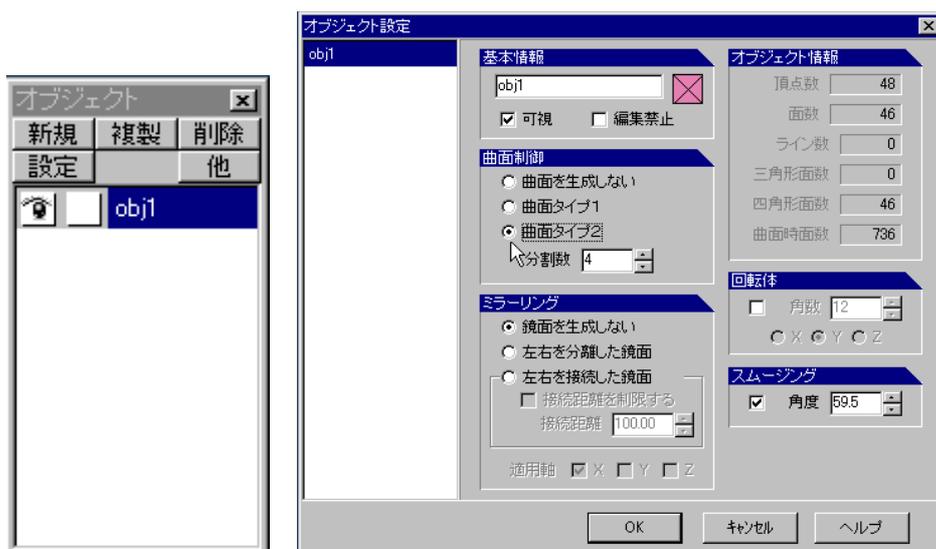
「コマンド」 「押出 E」 をクリックします。四隅の四角形の 1 つをクリック選択します。次に Shift キーを押しながら ,他の 3 つの四隅の四角形をクリック選択します。



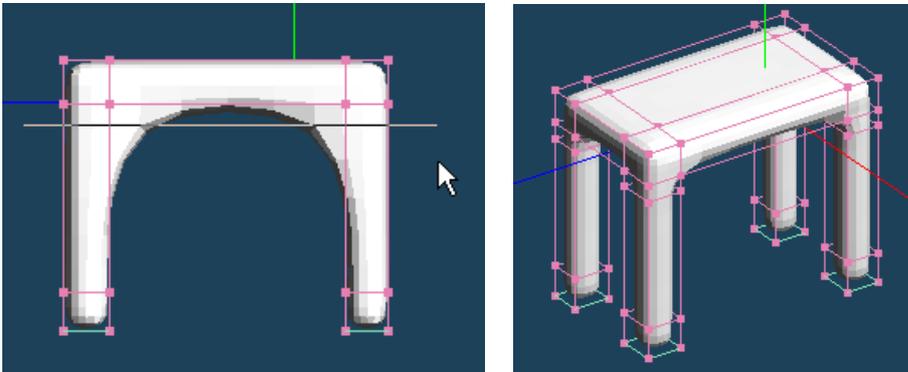
Shift キーを放し, 選択した四角形の上でマウスを左右に動かして, 適当な長さで押し出します。



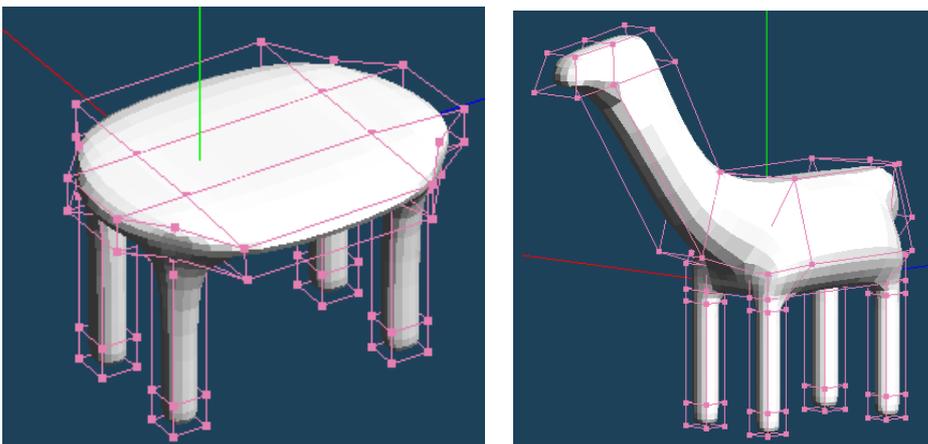
メニューの「パネル」 「オブジェクトパネル」を開き, 「設定」 「曲面タイプ 2」を選択すると形状が滑らかに表示されます。



ファンクションキーF1 または F3 を押して画面を切り替えます。「ナイフ K」でテーブル足の先の部分を水平に線を入れることで形状が整います。



また、「押出 E」や「移動 V」にして形状を変化させて見ましょう。四角いテーブルを楕円形のテーブルに変化させたり，キリンのような動物に変化させたりしてみましょう。



その他は，メニュー「ヘルプ」を参照しましょう。

メニューの「パネル」 「材質パネル」を開き，「新規」を押し，「設定」を開いて色をつけます。「コマンド」 「材質」を選んで面に色をつけていきます。さらに照光でライトのあたり具合を調整し，画像ができれば Print Screen で画像ファイルを作成します。（「スタート」 「アクセサリ」 「ペイント」 「編集」 「貼り付け」）

